

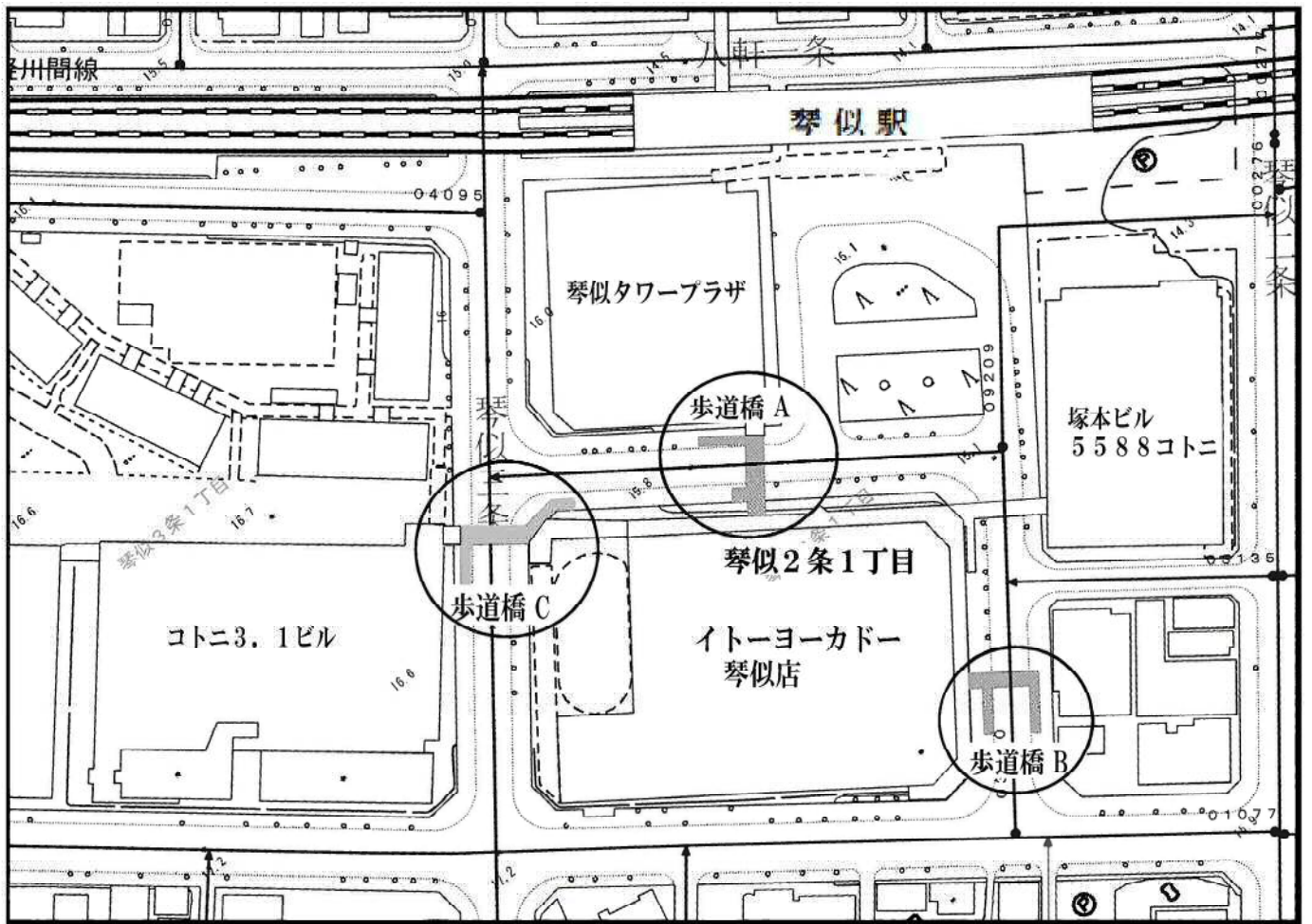
位置図

八軒

施工箇所

琴似

二十四軒第
十四軒第1号線
般道道
琴似
停車場線



琴似線

琴似駅

琴似タワープラザ

歩道橋 A

塚本ビル
5588コトニ

琴似2条1丁目

イトーヨーカドー
琴似店

コトニ3.1ビル

歩道橋 C

歩道橋 B

琴似線

琴似2条1丁目

八軒一条

04095

09209

1077

16.0

16.7

16.6

16.0

16.1

14.3

13.8

10.77

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

14.1

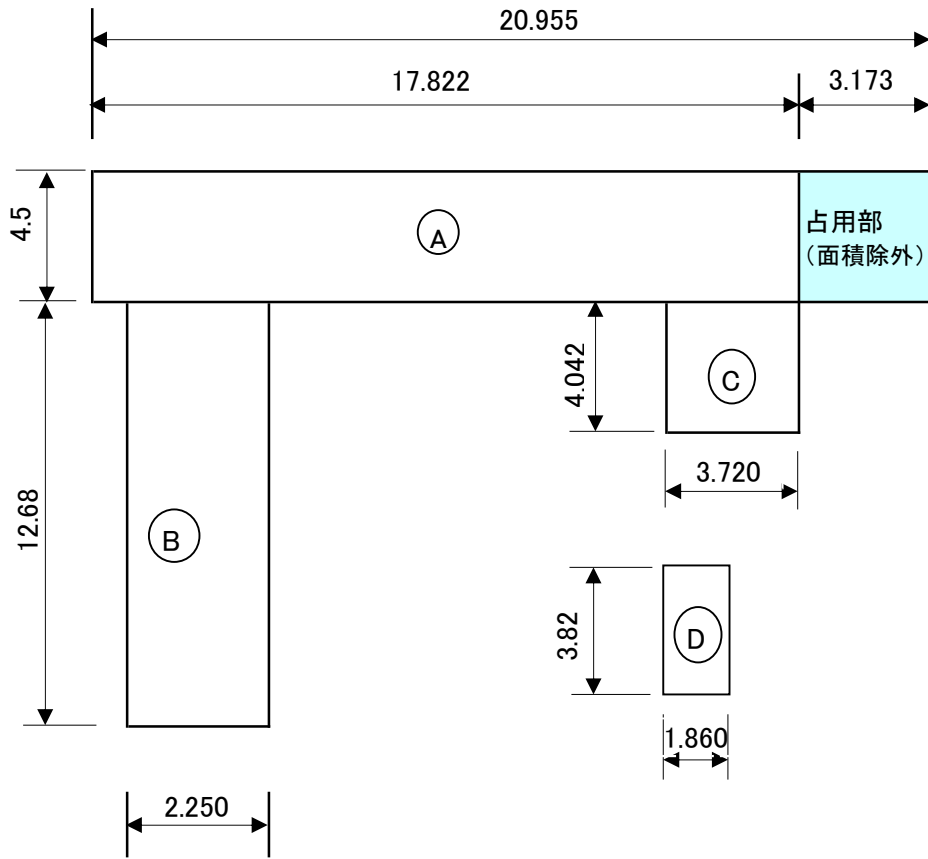
14.1

14.1

14.1

14.1

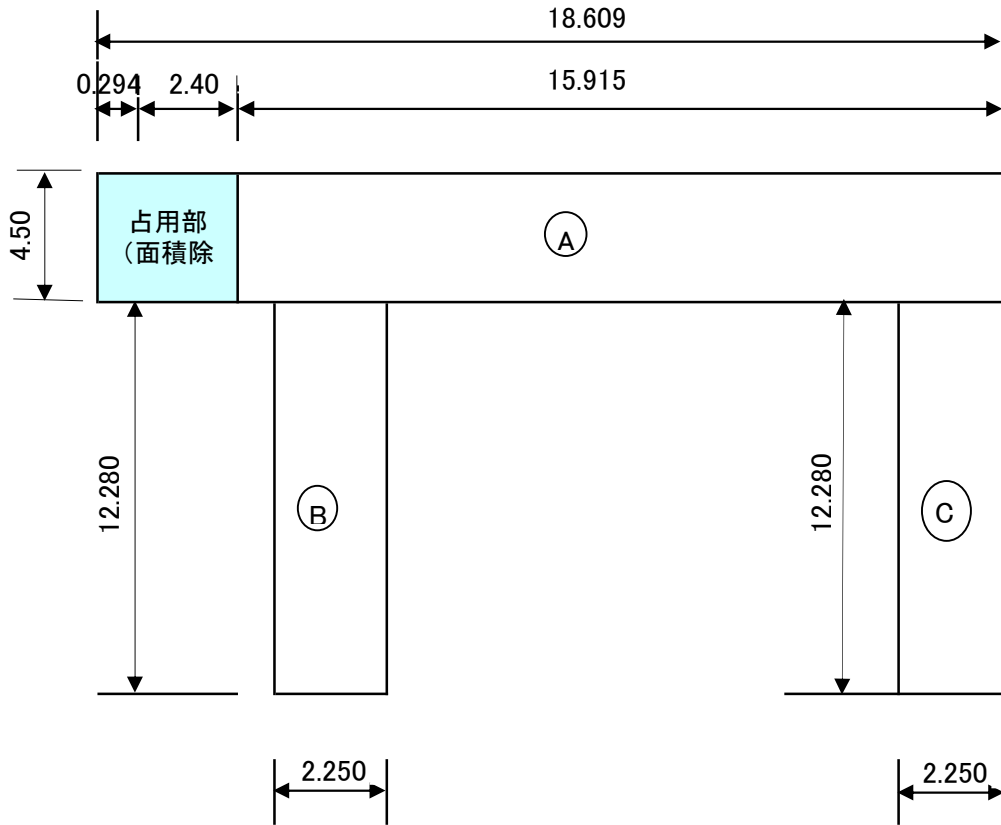
歩道橋A



A.面積計算			
A	4.5	17.822	80.2
B	2.25	(12.88-0.20)	28.5
C	3.72	(4.242-0.2)	15.0
D	1.86	(1.5+1.82+0.5)	7.1
計			130.8 m ²

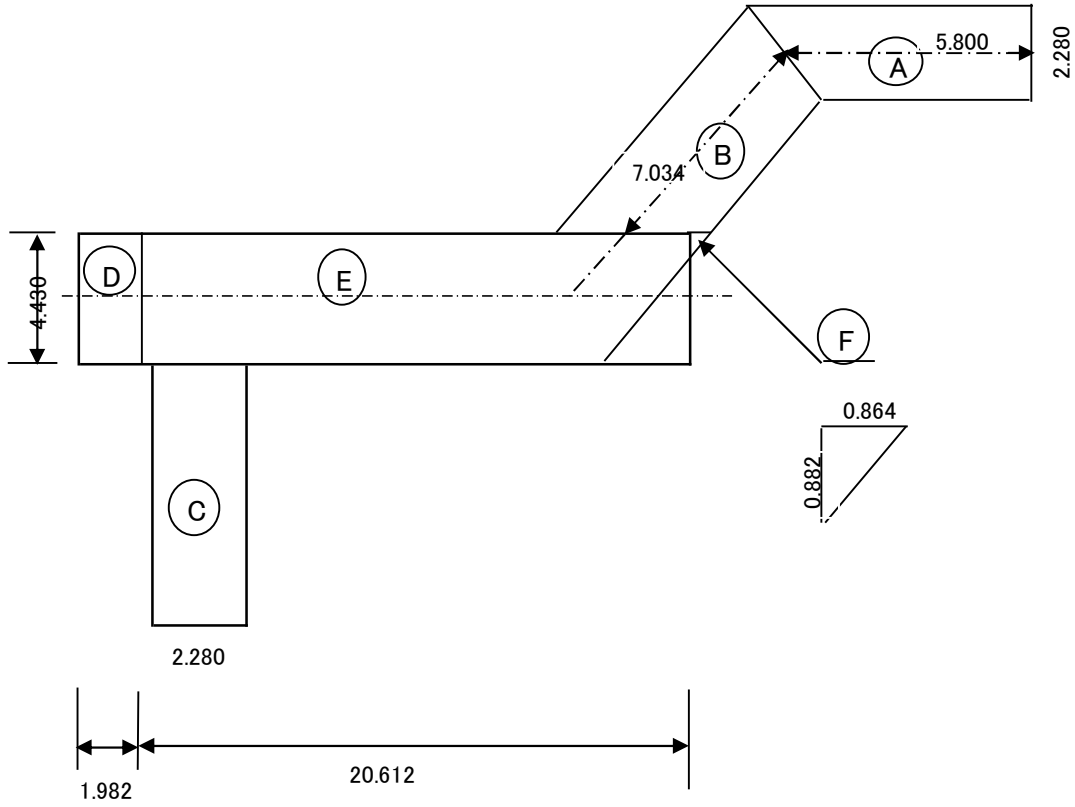
※C、Dについて12/1~3/31の期間は、閉鎖のため清掃不要

歩道橋B



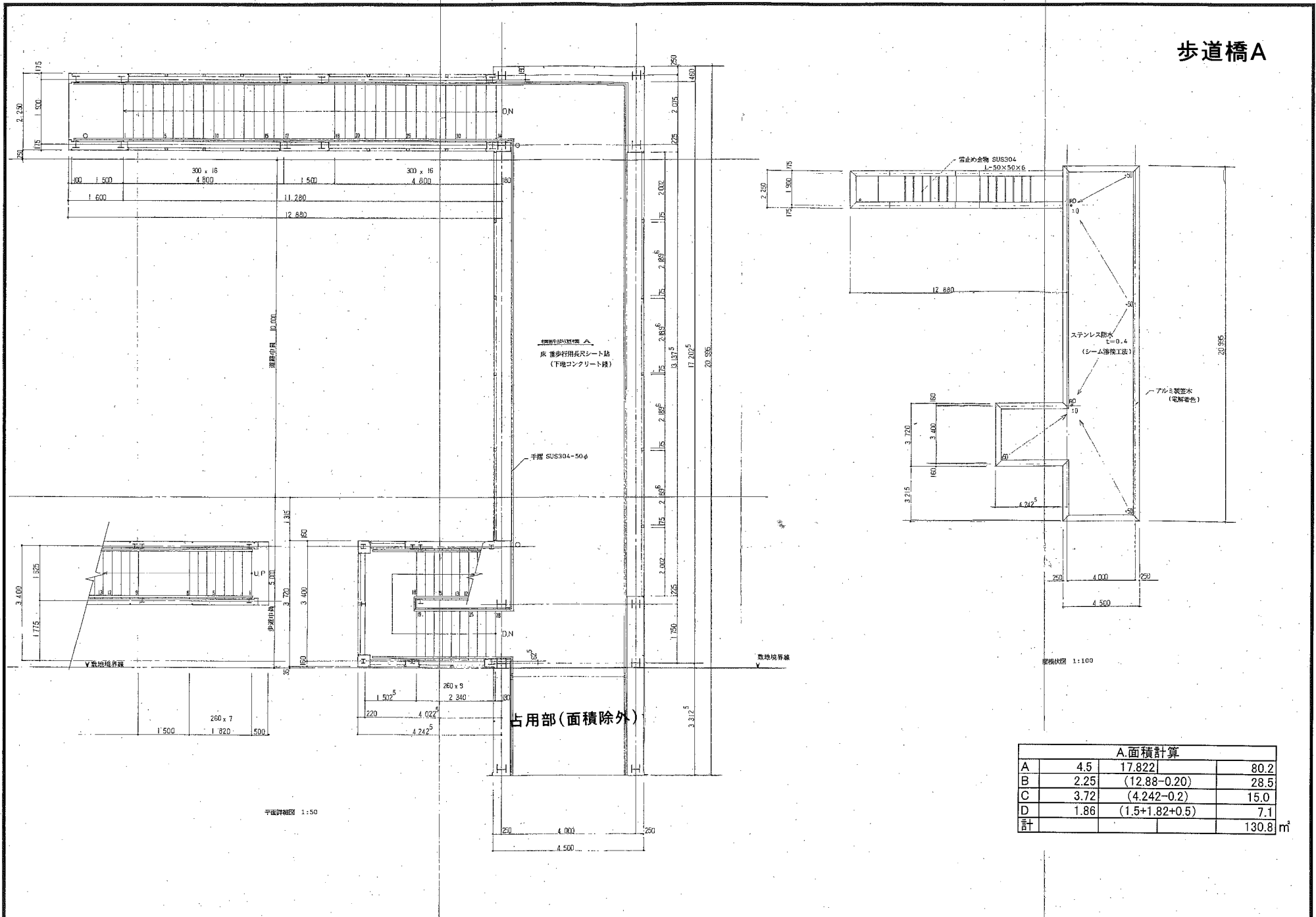
B.面積計算			
A	4.5	(18.609-2.40-0.294)	71.6
B	2.25	12.28	27.6
C	2.25	12.28	27.6
計			126.8 m ²

歩道橋C



C.面積計算				
A	5.800	2.280		13.2
B	7.034	2.280		16.0
C	11.410	2.280		26.0
D	1.982	4.430		8.8
E	(20.012+0.600)	4.430		91.3
F	0.864	0.882	0.5	0.4
計				155.7 m ²

歩道橋A



項目	幅	長さ	面積
A	4.5	17.822	80.2
B	2.25	(12.88-0.20)	28.5
C	3.72	(4.242-0.2)	15.0
D	1.86	(1.5+1.82+0.5)	7.1
合計			130.8 m ²

北海道開発コンサルタント株式会社

1級建築士事務所登録(石)2号
 建設コンサルタント登録46-105号
 〒060-0835 札幌市中央区南一条西5丁目1番1号
 前田ビル5F

年月日

原案 | 主任 | 設計担当 | 担当者

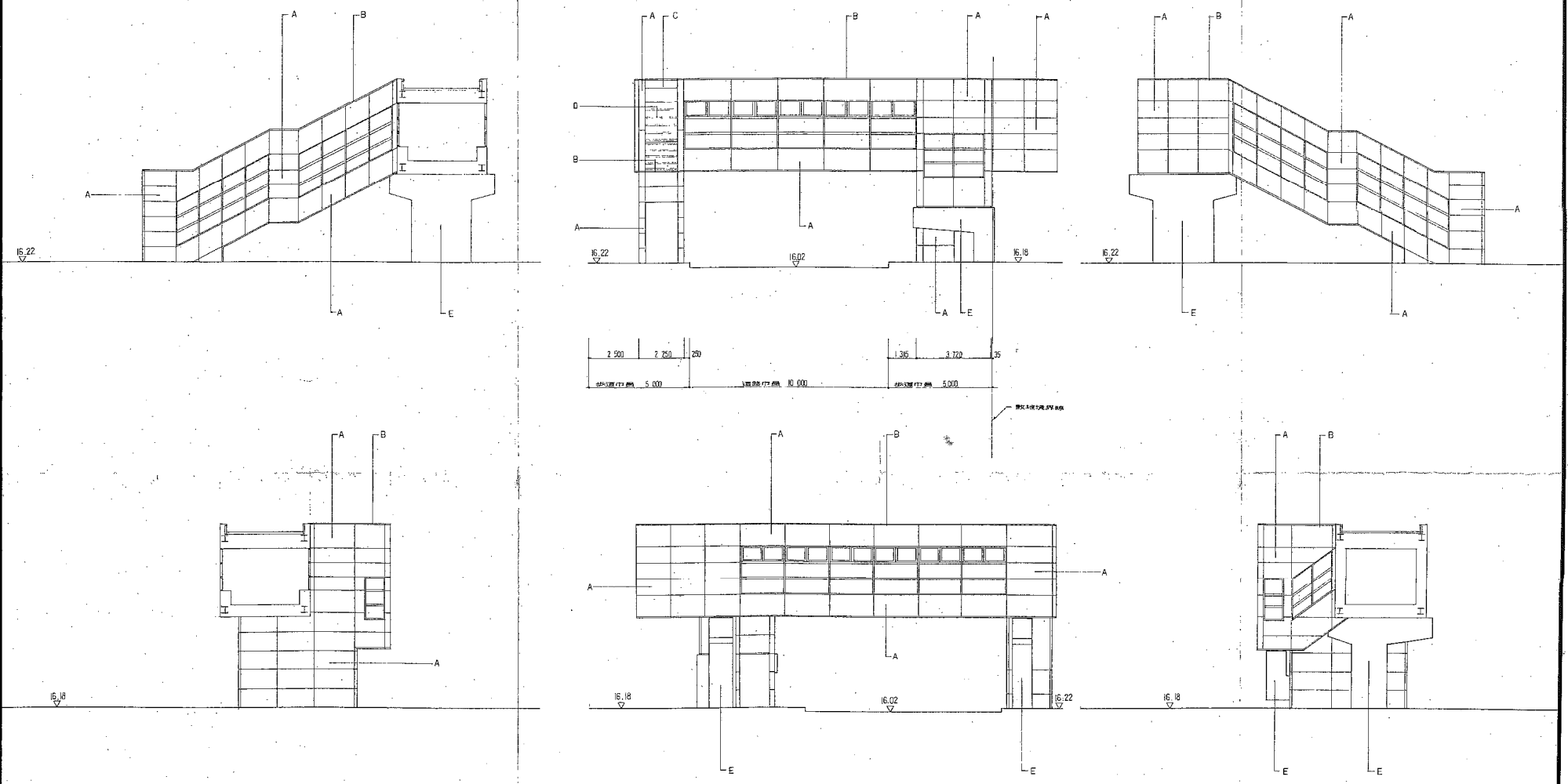
工事名
 J/A等札幌南口地区東1橋布町地
 再開発事業建設地建物新築工事

図面名
 歩道橋A
 平面詳細
 基礎伏図

縮尺
 1:50
 図号
 1/BA

A アルミ板 t=2.0 加工パネル (フッ素樹脂塗装)	B アルミ製柱木 (フッ素樹脂塗装)	C ステンレス防水 t=0.4 (シーム溶接工法)	D 管止め金物 (SUS304 L-50×50×6)
E コングリート打放し			

歩道橋A



北海道開発コンサルタント株式会社

1 級建築士事務所登録 (石) 2 号
 建設コンサルタント登録 46-105 号
 札幌市東区
 東 2 条 3 丁目 6 番 1 号 前田ビル

年 月 日 図 号 主 任 設 計 監 理 者 工 事 名

JR 厚別駅南口地区第 1 種市街地
 再開発事業施設建築物新築工事

図 名
 横断歩道橋 A 立面図

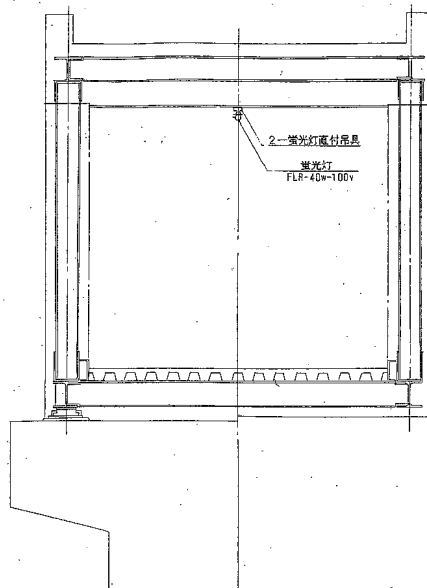
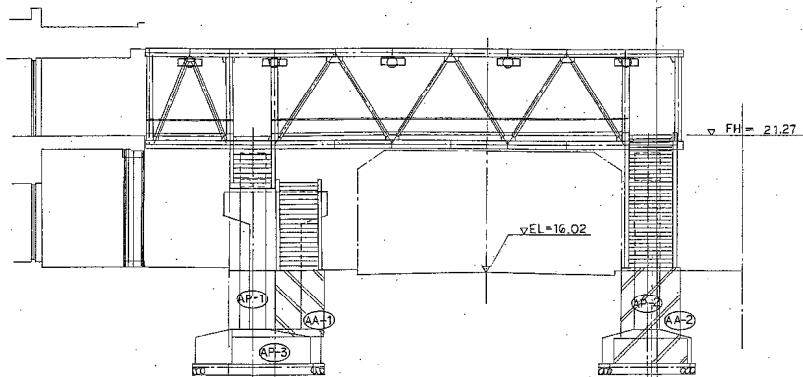
縮 尺 1:100 図 号 2/BA

歩道橋A

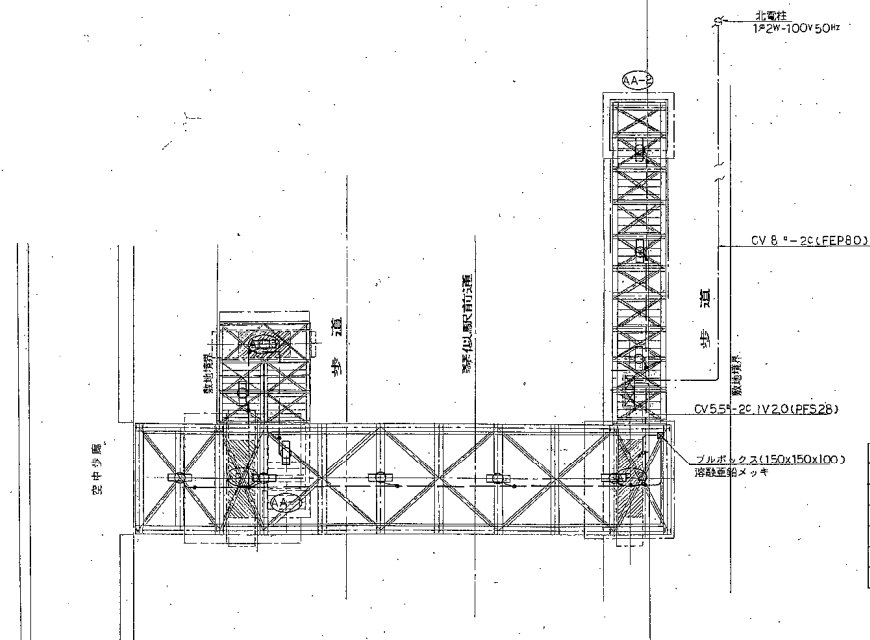
照明工(1) (横断歩道橋:A)

側面図 S=1:100

断面図 S=1:30



平面図 S=1:100

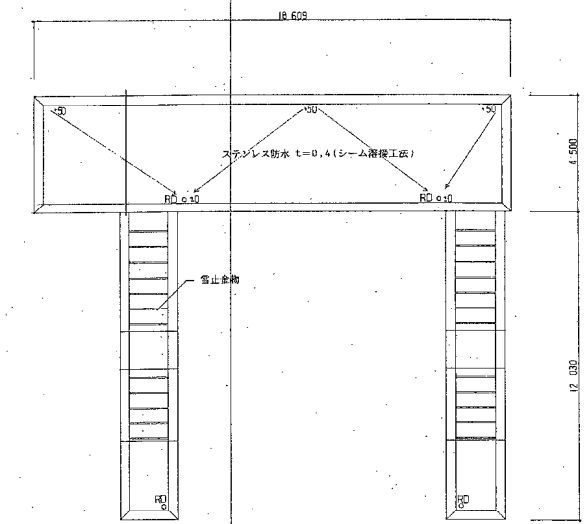
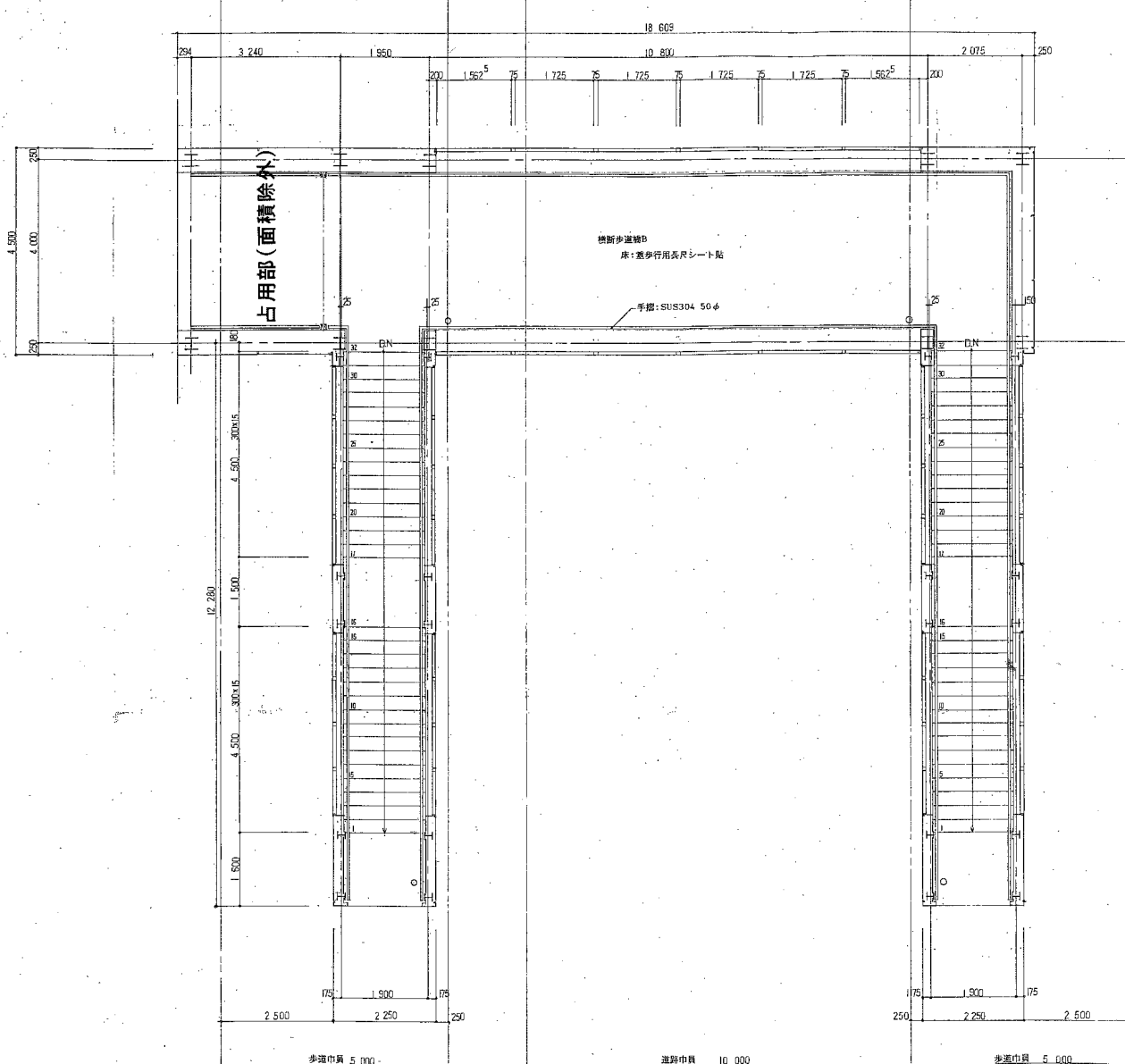


凡例

シンボル	名称	規格	数量
□	蛍光灯	FLR40w-100v 直付吊具使用	11台
⊠	分電盤	RH盤 共用	1面
---	地中埋設配線	液付硬質PE管 (FEP管) 使用	---
---	露出配線	合成樹脂製可とう電線管 (PVC管) 使用	---
○	丸形露出電柱	2.5*3, 3.5*2, 4*4 2*1*	12本
○	北電柱	1P2W-100V 50Hz	---

露出配線はすべて CV-5.5*2c, 1V-2.0mm (FES2B) とする。

歩道橋B



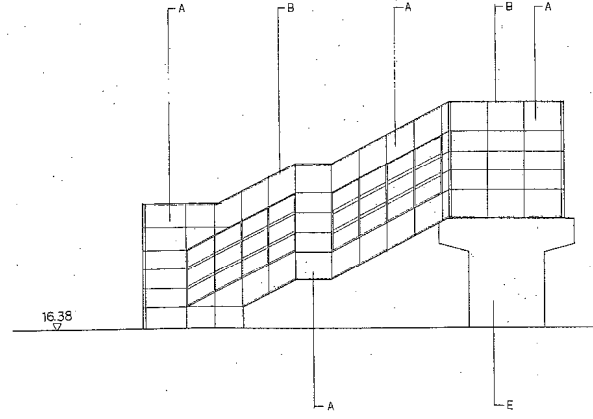
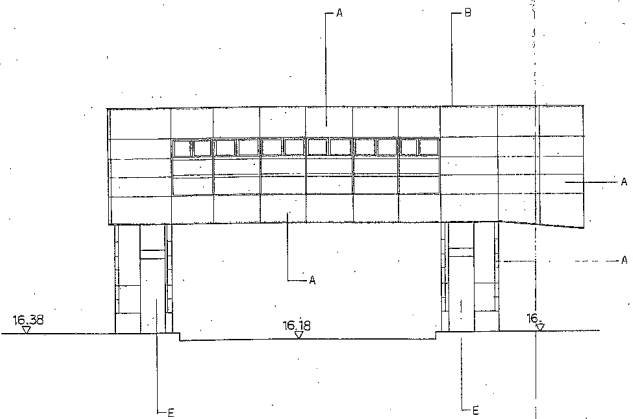
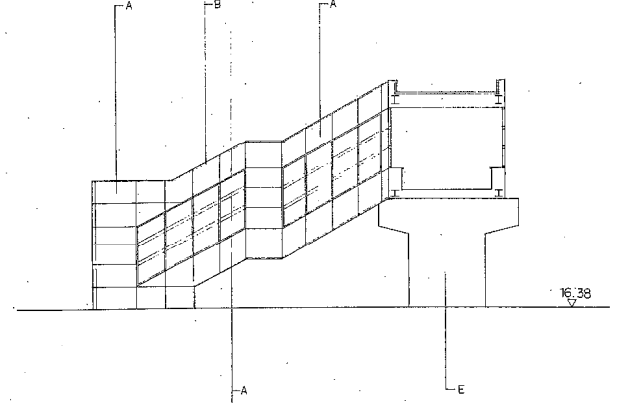
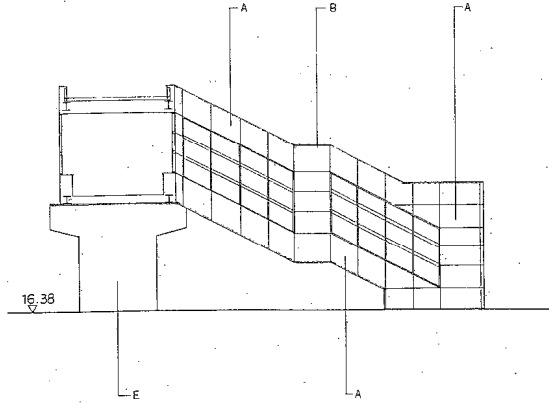
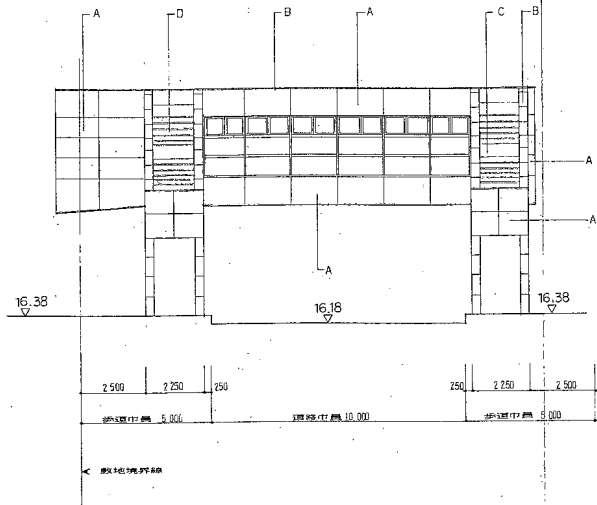
縦横伏図 1:100

B.面積計算			
A	4.5	(18.609-2.40-0.294)	71.6
B	2.25	12.28	27.6
C	2.25	12.28	27.6
計			126.8 m ²

平面詳細図 1:50
 歩道巾員 5,000
 道路巾員 10,000
 歩道巾員 5,000

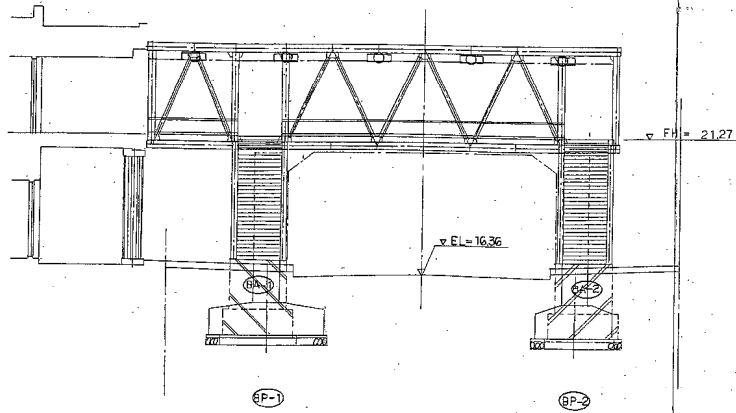
A アルミ板 t=2.0 加工パネル (フッ素樹脂塗装)	B アルミ製笠木 (フッ素樹脂塗装)	C ステンレス防水 t=0.4 (シーム溶接工法)	D 雪止金物 (SUS304-L50×50×6)
E コンクリート打放し			

歩道橋B



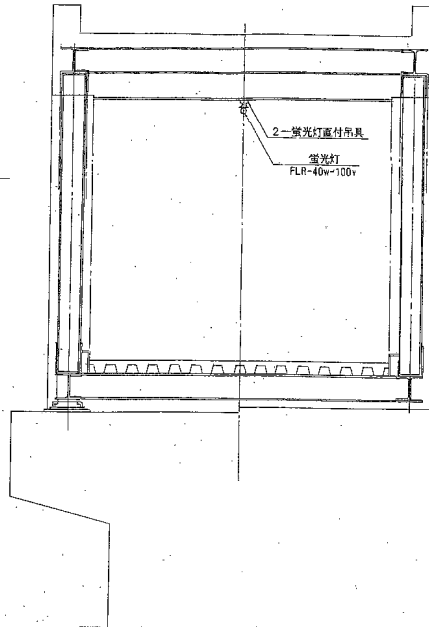
歩道橋B

側面図 S=1:100

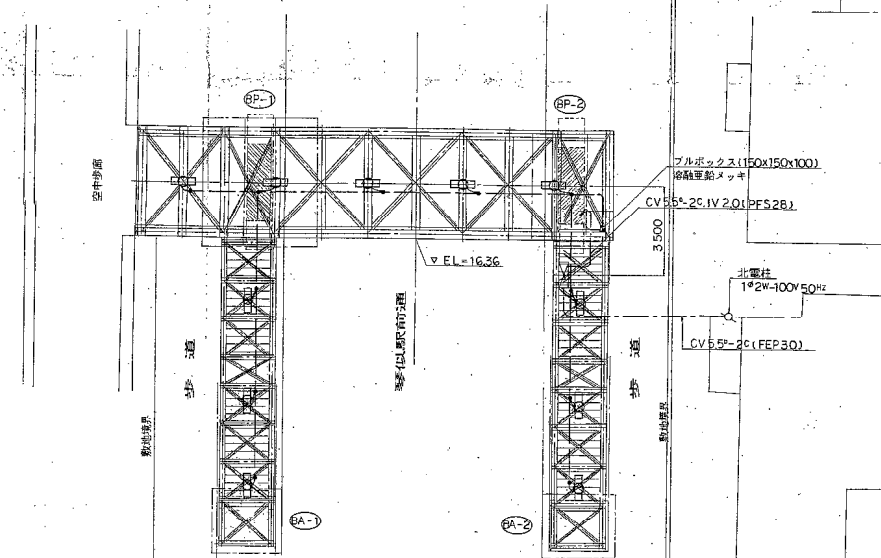


照明工(2)

断面図 S=1:30



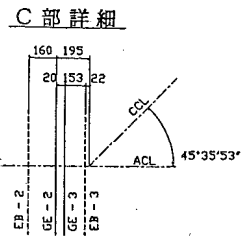
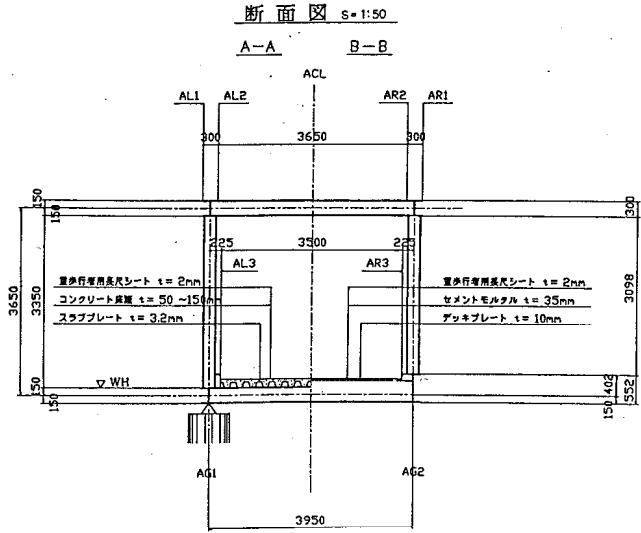
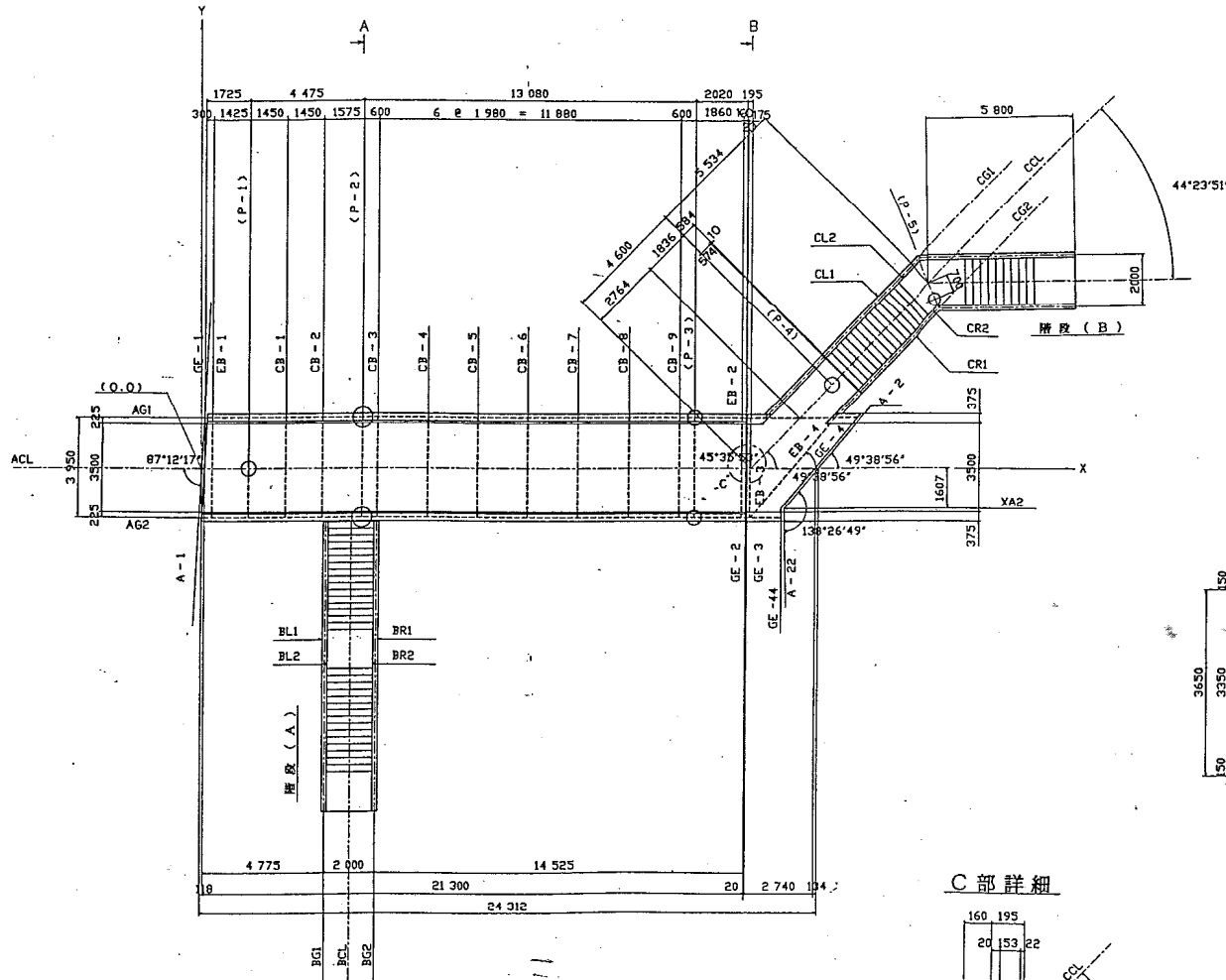
平面図 S=1:100



露出配線はすべて CV-5.5*2c.1V-2.0mm²(F528)とする。

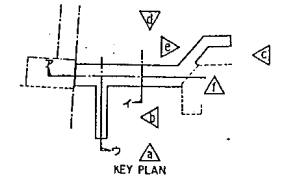
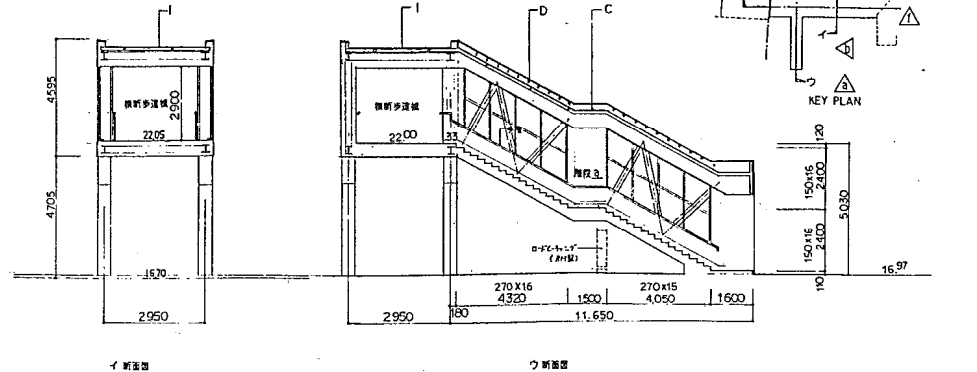
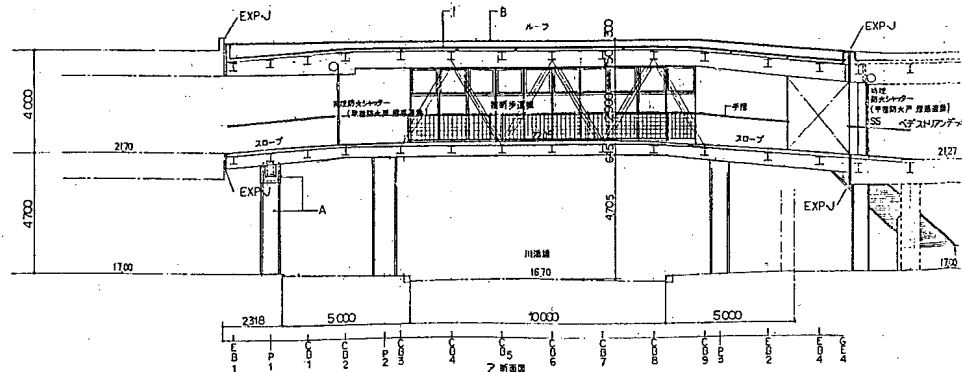
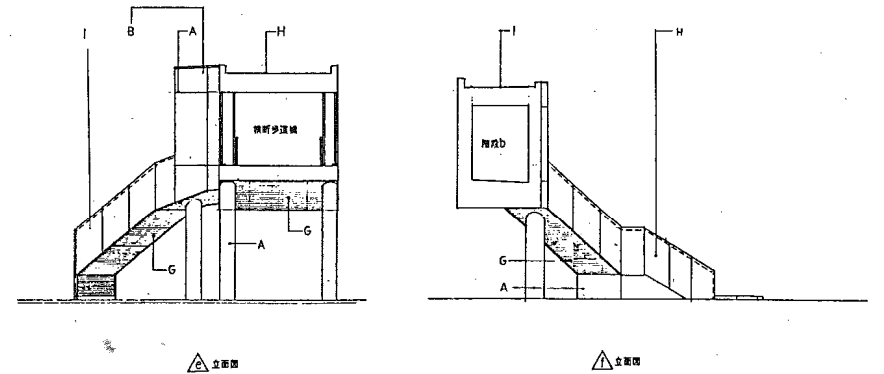
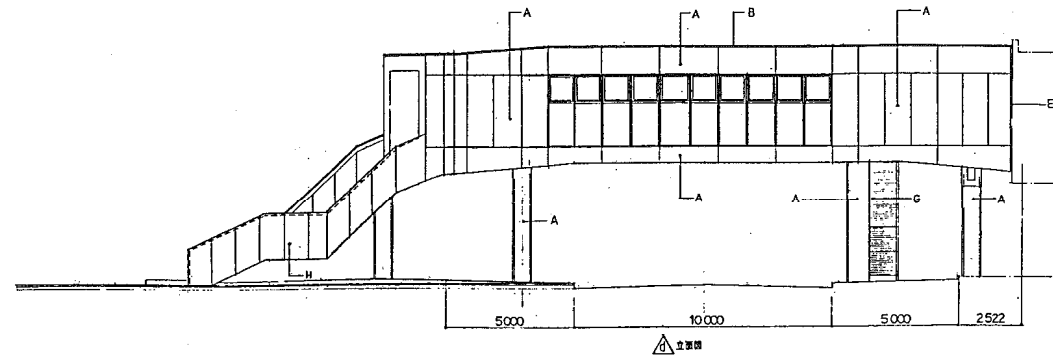
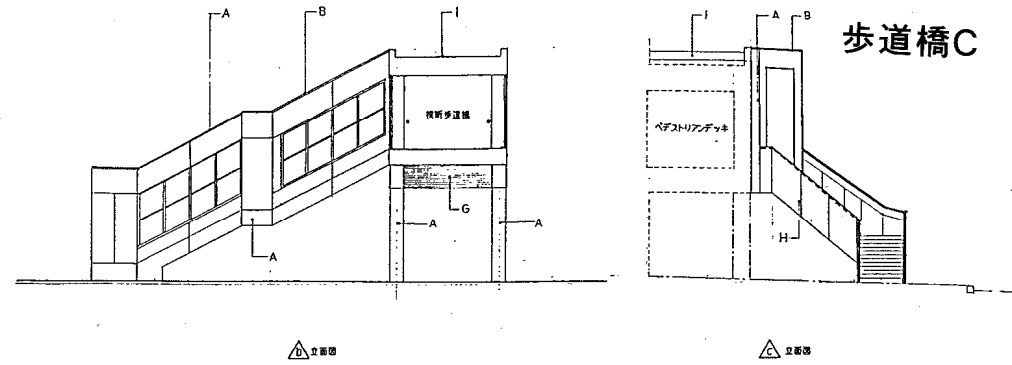
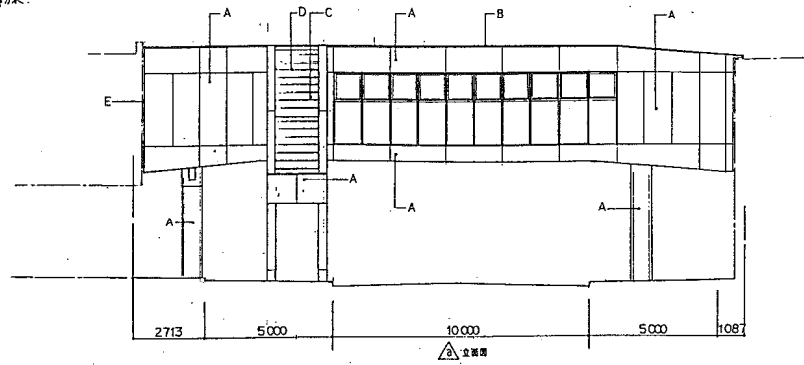
シンボル	名称	規格	数量
	蛍光灯	FLR40w-100v 直付吊付専用	11台
	分電盤	FH盤 共用	1面
	地中埋設配線	波打線製PE管(FEP管)使用	—
	露出配線	合成樹脂製可とう電線管(FP管)使用	—
	大型露出ケーブル	2芯-3φ, 3芯-0φ, 4芯-2φ	11φ
	北電柱	1φ 2w-100V 50Hz	—

歩道橋C

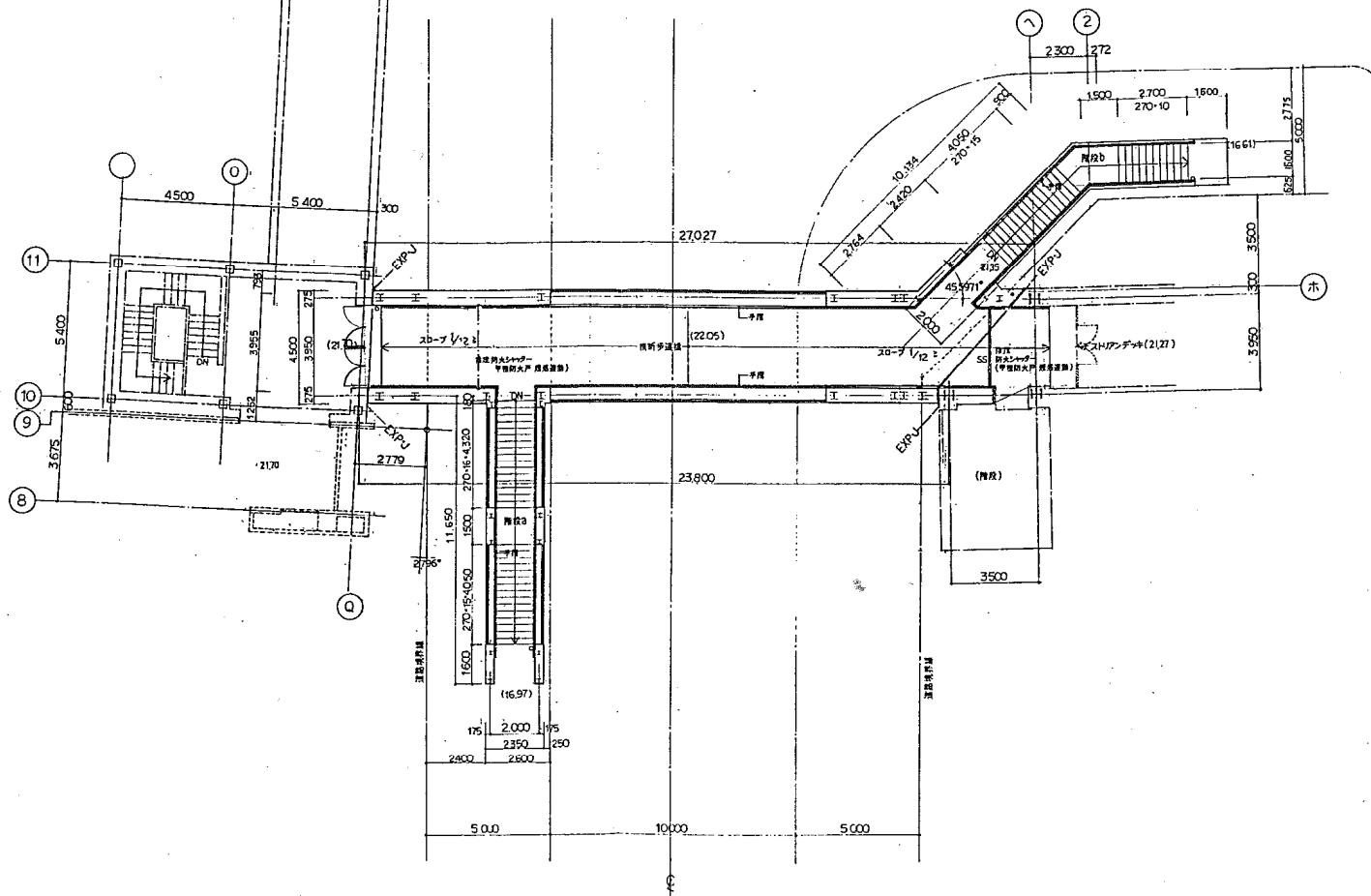


A: アルミ複合板 t=2.0加工パネル (2次溶接設置) B: アルミ複合板 t=2.0加工パネル (2次溶接設置) C: スチール製 t=0.4 (シーム溶接工法) D: 鋼製金物 (SUS304 L-50X50X6) E: EXP-J金物 (アルミ複合板) (スチール溶接工法) F: スチール製 t=2.0加工パネル (鋼製仕上) G: アルミ製 t=0.4 (シーム溶接工法) H: パネル t=2.0加工パネル (鋼製仕上)

1: アスファルト防水



歩道橋C



北海道開発コンサルタント株式会社

1 北海道土木事務所 電話 12号
 建設コンサルタント登録番号 1015号
 1 北海道土木事務所 本間 亮 氏

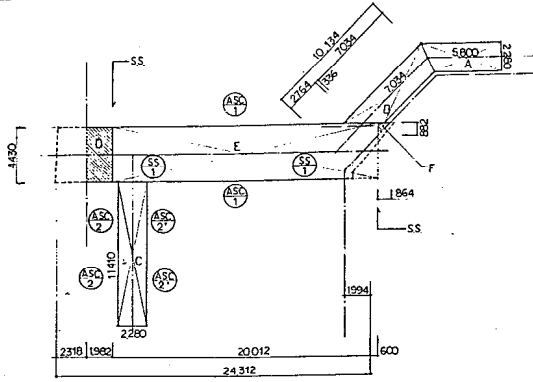
年 月 日

工事名
 昭和三十九年第一号市街地再開発事業地役建物の新築工事

図面名
 平面図 - 2

縮尺
 1:100

図番
 6



A	5800 x 2280	=	13,224 m ²
B	7034 x 2280	=	16,038 m ²
C	11410 x 2280	=	26,015 m ²
D	1982 x 4430	=	8,780 m ²
E	(20012 + 0860) x 4430	=	91,311 m ²
F	0864 x 0862 / 2	=	0,381 m ²

建築面積	補助歩道橋	A,B,C,E	146,588 m ²	155,749 m ²
	道路歩道	D,F	9,161 m ²	
水面積	補助歩道橋	A,B,C,E	146,588 m ²	155,749 m ²
	道路歩道	D,F	9,161 m ²	

符号・樹数	ASC 1 2	ASC 2 2	ASC 2 2	歩道橋C
形式	上段押入れ用外側二行 方格編組 スクリン式	方格編組 スクリン式		
設置	714-2	714-2		
積上	714-2	714-2		
積子	積入高 76.8	積入高 76.8		
塗物	押入れ用 ベーレン・耐腐塗物一式	耐腐塗物一式		
備考				
符号・樹数	SS 1 2			
形式	防凍防氷コーティング (管理用)			
設置	24-11			
積上	埋内設置			
積子				
塗物	FRP-11 (SUS304)・耐凍防氷・耐腐塗物一式			
備考	防凍防氷・埋内設置			

